

第5章 「住環境が整備された住みやすいまちづくり」  
～都市基盤整備の充実～

1. 都市計画の推進
  - 計画的で均衡のあるまちづくりを推進します
  - 地域の個性を活かした健全なまちづくりを推進します
  - 景観形成による愛着と誇りをもてるまちづくりを推進します
  - 市民参加によるまちづくりを推進します
2. 住宅・住環境の整備
  - 良好な住宅・住環境の整備を推進します
  - 適正な建築行政を推進します
3. 交通環境の整備
  - 安心・快適な道路環境の維持管理を行います
  - 交通危険箇所の安全対策を推進します
  - 地域にあった交通手段を確保します
  - 公共交通機関への要望及び支援を行います
4. 上水道の安定供給
  - 安全で安定した給水を確保します
  - 災害に強い上水道施設の整備を進めます
5. 下水道の整備
  - 生活系排水の適正処理を進めます
  - 雨水排水の処理施設の整備を進めます
  - 水洗化の促進と安定経営を図ります
6. 公園・緑地の整備
  - 身近な憩いの場を創出します
  - 花とみどりのまちを推進します

総合計画の位置付け	第5章-基本施策1-施策1(計画的で均衡のあるまちづくりを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 2款-1項-14目 / 臨時経費		
事業名	541	住居表示整備事業	
担当所属	自治人権推進課	事業期間	昭和47年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	住居表示管理システムによる住居表示台帳の管理、街区案内板の維持管理を行います。また、住居表示に関すること及び町名変更についての案件が生じた際に住居表示審議会を開催します。
事業の目的	住居表示管理システムを用いて住居表示台帳を適切に管理するとともに、住居表示実施区域の街区案内板等の管理・補充を行うことで、住みよい街づくりを目指します。
事業の効果	合理的でわかりやすい住所の表示と、法律により規定されている住居表示台帳の管理ができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	5,104	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住居表示管理システムの保守</li> <li>・住居表示審議会の開催</li> <li>・住所表示板の維持管理のための補充</li> <li>・住居表示管理システム改修業務委託</li> </ul>
平成31年度	2,047	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住居表示管理システムの保守</li> <li>・住居表示審議会の開催</li> <li>・住所表示板の維持管理のための補充</li> </ul>
平成32年度	2,047	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住居表示管理システムの保守</li> <li>・住居表示審議会の開催</li> <li>・住所表示板の維持管理のための補充</li> </ul>
合計	9,198	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
住居表示審議会開催回数	1回	1回	1回
住居表示台帳異動件数	1,000件	1,000件	1,000件
住居表示板の購入件数	200枚	200枚	200枚
街区案内板の更新・改修数	2箇所	2箇所	2箇所
町名変更等の実施件数	0件	0件	0件
街区案内板の更新、改修率	5%	5%	5%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策1-施策1(計画的で均衡のあるまちづくりを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-1目 / 経常経費		
事業名	730	都市計画調査研究事業	
担当所属	都市計画課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	最新の都市計画決定内容を反映した都市計画図を印刷し、HPでの閲覧や販売等を通じて都市計画情報の提供を行います。
事業の目的	都市計画の決定変更内容に基づいて都市計画図の更新(印刷)等を行い、市民への都市計画の周知を図ります。
事業の効果	都市計画情報の提供を行い、周知を図ることで、市民に都市計画に対する確認・理解の機会を提供するとともに、意識の向上が図れます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	2,434	都市計画図印刷 都市計画 GIS システム保守点検
平成31年度	2,434	都市計画図印刷 都市計画 GIS システム保守点検
平成32年度	2,434	都市計画図印刷 都市計画 GIS システム保守点検
合計	7,302	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
都市計画図印刷枚数	900枚	900枚	900枚

総合計画の位置付け	第5章-基本施策1-施策1(計画的で均衡のあるまちづくりを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-1目 / 臨時経費		
事業名	7586	都市計画推進事業	
担当所属	都市計画課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	土地利用の現況・動向に関する調査を踏まえて基本図を作成するとともに、計画的な土地利用のあり方について研究を進め、都市マスタープラン等各種まちづくり計画などの作成及び見直しを行います。また、この方針に基づいて、計画的な土地利用の推進に向けた都市計画の決定・変更を行います。
事業の目的	社会情勢や土地利用の現況等を踏まえ、地域の実態に根差した都市計画の立案を通じて、計画的なまちづくりの実現を図ります。
事業の効果	計画的ですみやすいまちづくりを実現します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	9,966	都市マス見直し作業 ①都市マス修正業務委託(債務負担(H30-31)1年目) ・課題抽出(上位・関連計画等の整理、都市の現況把握、現行計画の検証、市民意識調査、ワークショップ等) ・都市づくりの目標設定 ②庁外委員会議(5回程度)
平成31年度	8,032	(1)都市マス見直し作業 ①都市マス修正業務委託(債務負担(H30-31)2年目) 全体構想の作成、地域別構想、実現化方策、市民参加、パブリックコメント、計画書のとりまとめ ②庁外会議(5回程度) (2)都市計画窓口システム導入 窓口における用途地域、都市施設、地区計画等に係る照会業務を行うシステムを導入し、利用者の利便性向上を図ります。 将来的には、その他関連情報(道路、防災情報等)を一元化し、ワンストップサービスの実現を目指します。
平成32年度	100	都市計画窓口システムメンテナンス
合計	18,098	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
都市計画情報に係る窓口照会回数(1か月あたり)	200回	200回	150回

総合計画の位置付け	第5章-基本施策1-施策2(地域の個性を活かした健全なまちづくりを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-1目 / 経常経費		
事業名	299	宅地開発指導事業	
担当所属	市街地整備課	事業期間	昭和49年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「佐倉市開発行為等の規制に関する条例」、「佐倉市開発事業の手続及び基準に関する条例」に基づき、周辺環境に調和した優良で秩序ある宅地開発事業の施行を指導します。</li> <li>・社会情勢の変化等に応じての開発許可基準等の見直しを検討、実施します。</li> <li>・市街化調整区域内において定期的にパトロールを実施し、違反宅地開発等を防止するとともに、違反者に対する指導を行います。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宅地開発事業を指導することにより、無秩序な宅地開発による環境破壊を防止し、良好な居住環境と安全で快適な都市環境の形成を図ります。</li> <li>・開発許可基準等の見直しにより、生活環境の保全、地域活性化等の地域課題を土地利用の観点から解決し、市民ニーズに応えます。</li> <li>・市街化調整区域の違反建築物について、地域環境の保全、土地利用制限の公平性(法令遵守)等の観点から是正を図ります。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秩序ある宅地開発の中で公共施設等が整備され、良好な都市環境の創出、保全を図る上で大きな役割を果たします。</li> <li>・開発許可基準等の見直しにより、地域課題への対処、地域の活性化に寄与します。</li> <li>・事業者への指導の徹底は、市の事務効率の向上につながります。</li> <li>・市街化調整区域での違反建築物の減少により、地域環境の保全が図られます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	3,375	宅地開発指導事務の実施等
平成31年度	3,375	宅地開発指導事務の実施等
平成32年度	3,375	宅地開発指導事務の実施等
合計	10,125	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
開発審査件数	適正に審査	適正に審査	適正に審査
開発許可から完了までの適正な指導、監督の割合	100%	100%	100%
違反宅地・建築物に対する現地確認回数	100回	100回	100回
開発許可件数	適正に審査し許可	適正に審査し許可	適正に審査し許可
違反宅地・建築物の是正件数	指導し是正させる	指導し是正させる	指導し是正させる

総合計画の位置付け	第5章-基本施策1-施策3(景観形成による愛着と誇りをもてるまちづくりを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-1目 / 臨時経費		
事業名	7564	景観推進事業	
担当所属	都市計画課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設整備による先導的な景観形成を積極的に進めていきます。</li> <li>・建築等の行為について、届出制度により、全市的に色彩や植栽など景観誘導を図ります。</li> <li>・市民の景観に対する関心を高めて、地域の特性を活かした景観形成を推進します。</li> <li>・公共サイン計画に基づき設置した歩行者用案内板などの公共サインを適正に維持管理します。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・自然・文化に育まれた景観を活かし、地域の魅力を実感できる景観を形成することで、郷土愛の醸成や、にぎわいの創出、地域活力の向上を目指します。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の特性を活かした景観形成を図ることにより、住みやすい・住み続けたい住環境の創出や地域の活性化につながります。</li> <li>・市民や来訪者が、地域の魅力を感じることで、誇りや愛着がもてるまちとなります。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	8,102	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観審議会開催</li> <li>・景観法に基づく届出対象行為の事前協議</li> <li>・景観修景補助</li> <li>・景観事業調査・設計</li> <li>・景観の啓発</li> <li>・計画等ガイドライン印刷</li> </ul>
平成31年度	33,330	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観審議会開催</li> <li>・景観法に基づく届出対象行為の事前協議</li> <li>・景観事業(公園樹木枝打ち)、修景補助</li> <li>・景観事業調査・設計</li> <li>・景観の啓発</li> <li>・車両系サイン安全点検</li> </ul>
平成32年度	9,181	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観審議会開催</li> <li>・景観法に基づく届出対象行為の事前協議</li> <li>・景観事業(公園樹木枝打ち)、修景補助</li> <li>・景観の啓発</li> <li>・歩行者系サイン修繕</li> </ul>
合計	50,613	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
景観アドバイザー事前協議の開催回数	8回	8回	8回
公共サイン修繕箇所	—	—	3箇所
景観が良好と感じる市民の割合	62%	63%	63%
「歴史・自然・文化が守られ、活用されたまちづくりが行われていると思う」	20%	25%	30%

総合計画の位置付け		第5章-基本施策1-施策4(市民参加によるまちづくりを推進します)		
会計 / 区分		【会計】一般会計 / 臨時経費		
事業名	7560	地区計画推進事業		
担当所属		都市計画課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民主体の地区計画の支援を行うとともに、作成された原案を尊重しながら、都市計画決定手続きを行います。</li> <li>・決定済み地区計画の適正な運用管理を行います。</li> </ul>
事業の目的	地区単位のきめ細かいまちづくりに関するルールを策定を通じて、地区内の住環境への関心を高めるとともに、ルールの遵守による住環境の向上をはかります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住環境の向上が図れます。</li> <li>・地区内の住環境への関心が高まり、地区への愛着が育まれます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	0	ホームページによる制度の周知 市民による住環境整備ルール作り(地区計画策定)支援 都市計画提案制度を用いた地区計画策定支援 等
平成31年度	0	ホームページによる制度の周知 市民による住環境整備ルール作り(地区計画策定)支援 都市計画提案制度を用いた地区計画策定支援 等
平成32年度	0	ホームページによる制度の周知 市民による住環境整備ルール作り(地区計画策定)支援 都市計画提案制度を用いた地区計画策定支援 等
合計	0	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
地区計画届出件数	230件	230件	230件
地区計画決定件数	20地区	20地区	20地区
良好な住環境ができていると思う市民割合	55%	55%	55%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策2-施策1(良好な住宅・住環境の整備を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-4項-1目 / 臨時経費		
事業名	7675	住生活基本計画推進事業	
担当所属	建築住宅課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	今後想定される人口減少や少子高齢化においても活力ある市を目指すため、佐倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、佐倉市住生活基本計画の転入促進や転出抑制につながる住宅施策を推進し、下記の事業を行います。 1.住生活及び空家等に関する会議の開催 2.佐倉市空き家バンク事業の実施 3.空家対策及び定住化対策に関する各種補助事業の実施 4.佐倉市団地再生モデル事業の実施
事業の目的	佐倉市住生活基本計画の推進に関し適宜、会議を開催し必要な事項を検討します。佐倉市空き家バンク事業及び空家対策及び定住化対策に関する各種補助事業により、市内の空き家の利活用を促進させ、定住人口の維持・増加と地域の活性化を図ります。佐倉市団地再生モデル事業により、団地の活性化を図ります。
事業の効果	佐倉市住生活基本計画の施策が推進されることで、市民が互いに地域で支えあい、安全・安心に暮らすことができる良好な住生活の実現が図れます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	79,082	・住生活基本計画推進検討会の開催 ・空き家バンクの運営 ・中古住宅リフォームの支援 ・近居・同居住替の支援 ・戸建て賃貸住宅の家賃補助 ・空き家バンク(賃貸登録物件)の活動支援 ・空き家バンク成約奨励金の支給 ・(仮称)狭小宅地隣接地取得補助 ・新婚生活支援
平成31年度	99,082	・住生活基本計画推進検討会の開催 ・空き家バンクの運営 ・中古住宅リフォームの支援 ・近居・同居住替の支援 ・戸建て賃貸住宅の家賃補助 ・空き家バンク(賃貸登録物件)の活動支援 ・空き家バンク成約奨励金の支給 ・(仮称)狭小宅地隣接地取得補助 ・新婚生活支援
平成32年度	99,082	・住生活基本計画推進検討会の開催 ・空き家バンクの運営 ・中古住宅リフォームの支援 ・近居・同居住替の支援 ・戸建て賃貸住宅の家賃補助 ・空き家バンク(賃貸登録物件)の活動支援 ・空き家バンク成約奨励金の支給 ・(仮称)狭小宅地隣接地取得補助 ・新婚生活支援
合計	277,246	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
近居同居住替支援補助件数	60件	80件	80件
空家バンク成約奨励補助件数	15組(30件)	15組(30件)	15組(30件)



総合計画の位置付け	第5章-基本施策2-施策1(良好な住宅・住環境の整備を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-4項-2目 / 臨時経費		
事業名	7678	市営住宅修繕事業	
担当所属	建築住宅課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	既存市営住宅を維持管理するとともに、施設の長寿命化を図るため策定した佐倉市営住宅長寿命化計画に基づき、入居者の安全性、快適性の向上を図るため、風呂、トイレ等の水周りの改修工事等を実施していきます。
事業の目的	市営住宅の長寿命化により、維持管理費の縮減を図ります。また、入居者の安全性、快適性の確保を行います。
事業の効果	入居者の安全性・快適性が確保でき、また市営住宅の長寿命化とともにライフサイクルコストが縮減され、さらに効率的な維持管理が行えます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	6,325	居住者の安全性確保に要する修繕等 市営住宅退去に伴うリフォーム事業 市営大蛇住宅エレベーターの防犯カメラシステム更新 市営藤沢住宅3号棟内部改修工事
平成31年度	3,564	居住者の安全性確保に要する修繕等 市営住宅退去に伴うリフォーム事業
平成32年度	3,564	居住者の安全性確保に要する修繕等 市営住宅退去に伴うリフォーム事業
合計	13,453	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
退去に伴う住宅補修件数	3戸	5戸	5戸
住戸内部のバリアフリー化の実施件数	3件	3件	3件

総合計画の位置付け	第5章-基本施策2-施策1(良好な住宅・住環境の整備を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-4項-2目 / 臨時経費		
事業名	9305	市営住宅解体事業	
担当所属	建築住宅課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	昭和30年代に建設した市営住宅は、老朽化が顕著となっています。空き家となった市営住宅について、老朽化等により安全性が確保できないと判断された場合においては、火災や不法占拠等により周囲に迷惑をかける可能性があるなど管理上支障をきたすことから、解体処分します。
事業の目的	市営住宅を適正に管理するとともに、周辺住民の安全性を確保します。
事業の効果	安全性が確保でき、市営住宅の管理を適正に行うことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	0	
平成31年度	2,160	昭和30年代に建設した市営住宅が空家となった場合、廃止・解体します。
平成32年度	2,160	昭和30年代に建設した市営住宅が空家となった場合、廃止・解体します。
合計	4,320	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
解体する市営住宅の戸数	0戸	1戸	1戸
解体予定市営住宅解体率	15%	20%	25%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策2-施策2(適正な建築行政を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-1項-2目 / 経常経費		
事業名	862	建築審査及び指導事業	
担当所属	建築住宅課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	建築基準法、その他関係法令等により権限に属された事項について審査等をするために実施される「建築審査会、建築紛争調停委員会」に係る事務を行います。また、良好な居住環境の確保・保全するため、各種研修会・会議から建築等に関する情報を収集します。
事業の目的	住みやすいまちづくりを整備・保全していくには法令に基づく適正な審査・指導が不可欠であり、そのために各種審議会や委員会等の開催や情報収集などを随時行っていきます。
事業の効果	良好な住環境の確保及び保全が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	2,818	建築審査会の開催、専門知識の向上にむけた研修及び講習会の参加、建築確認審査時に設計者等の資格確認のためのシステム使用、構造審査に係る電子計算ソフトを使用します。
平成31年度	2,818	建築審査会の開催、専門知識の向上にむけた研修及び講習会の参加、建築確認審査時に設計者等の資格確認のためのシステム使用、構造審査に係る電子計算ソフトを使用します。
平成32年度	2,818	建築審査会の開催、専門知識の向上にむけた研修及び講習会の参加、建築確認審査時に設計者等の資格確認のためのシステム使用、構造審査に係る電子計算ソフトを使用します。
合計	8,454	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
違反建築物の指導件数	10件	10件	10件
違反建築の是正件数	4件	4件	4件
実完了検査率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策2-施策2(適正な建築行政を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-1項-2目 / 臨時経費		
事業名	7622	建築行政適正化推進事業	
担当所属	建築住宅課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	建築基準法上の道路、建物情報等を電子データ化するとともに、データを電子地図上で確認できるシステムを整備し、窓口での対応等に活用します。また、建築相談窓口の充実や建築審査基準等の公表を行います。
事業の目的	道路台帳や建築確認概要書を電子データ化することなどにより、建築物の調査等に係る問合せに対して、迅速な回答を行います。
事業の効果	建築物や建築基準法上の道路に関する情報を一元的に管理することができます。また、閲覧資料を提供するまでの時間及び書類の写しの交付時間の短縮や、関係課と連携することで情報提供のワンストップ化が図れます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	3,203	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守(地図システム、建築確認管理システム)</li> <li>・建築相談窓口の充実</li> <li>・建築審査基準等の公表</li> <li>・建築基準法上の道路データの作成及び公表</li> </ul>
平成31年度	330	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守(地図システム、建築確認管理システム)</li> <li>・建築相談窓口の充実</li> <li>・建築審査基準等の公表</li> <li>・建築基準法上の道路データの公表</li> </ul>
平成32年度	330	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守(地図システム、建築確認管理システム)</li> <li>・建築相談窓口の充実</li> <li>・建築審査基準等の公表</li> <li>・建築基準法上の道路データの公表</li> </ul>
合計	3,863	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
都市基盤情報の共有化	70%	80%	90%
1件あたりの窓口対応時間の短縮	10分	10分	10分

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-6目 / 臨時経費		
事業名	79	橋梁維持事業	
担当所属	道路建設課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁長寿命化修繕計画による費用の削減、平準化を図りながら、適切な維持管理による点検調査、補修工事等を実施し、安全、安心して利用できる橋梁とします。</li> <li>鉄道、高速道路等に架かる橋については、災害時の緊急輸送道路確保として、補強工事等を実施していきます。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁の適切な維持管理を行うとともに、点検等の調査、維持、改修工事等を実施し、安全、安心して利用できることを目的とします。</li> <li>橋梁長寿命化修繕計画により、計画的な補修工事を実施することにより、事業費を平準化しながら健全な管理をします。</li> <li>鉄道、高速道路、国道などに架かる橋については、落橋防止、剥落防止等の補強工事を実施し、他の交通機関等への被害が及ばないように未然に防ぎます。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁長寿命化修繕計画により、計画的な維持管理をすることにより、事業費の削減とともに橋の延命措置ができます。また、計画的な補修工事を実施することにより、安全性が計れ、安心して通行ができます。</li> <li>鉄道、高速道路等に架かる橋の剥落防止工事を実施することにより、緊急輸送道路としての機能確保に寄与します。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	371,342	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計委託 4橋</li> <li>H30 橋梁長寿命化修繕・耐震化計画</li> <li>工事委託 (JR) 寺崎陸橋</li> <li>橋梁補修工事 無名橋、長割橋、長隈橋、熊野橋</li> </ul>
平成31年度	403,241	<ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁点検委託(JR)1橋</li> <li>橋梁点検 2橋</li> <li>設計委託 6橋</li> <li>工事委託 (京成) 上座跨線橋 (NEXCO) 新林橋</li> <li>橋梁補修工事 文巻橋、今市橋、七曲橋、谷当橋、尾牛橋、城南橋</li> </ul>
平成32年度	397,989	<ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁点検委託 26橋</li> <li>設計委託 6橋</li> <li>工事委託 (京成) 臼井跨線橋 (NEXCO) 谷津橋</li> <li>橋梁補修工事 新旭橋、飯野竜神橋、宮ノ橋、大畑橋、六崎歩道橋 根崎橋、六崎4号橋</li> </ul>
合計	1,172,572	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
整備箇所数	5橋	8橋	9橋
橋梁点検数	—	3橋	26橋
剥落防止、補修工事終了橋梁数	5橋	8橋	9橋

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-3目 / 臨時経費		
事業名	297	3・4・5井野・酒々井線外1路線道路改良事業	
担当所属	道路建設課	事業期間	平成04年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市の東西を結ぶ主要幹線道路として事業認可を取得している区間(全長 1,146m)のうち、井野南土地区画整理区域から市道 I-3 号線志津中学校脇までの区間(延長 L=405m)を整備します。また、取得済の道路用地をパトロール・草刈等により適正に管理し、区域周辺住民の環境を維持します。 さらに、市道 I-3 号線の西側についても、八千代市の整備状況を勘案しながら整備します。
事業の目的	市内を東西方向に通る本路線の整備により円滑な交通処理、良好な市街地環境の形成、災害時の防災性の向上を図り、併せて佐倉市の東西方向の幹線道路である国道 296 号の慢性的交通渋滞の解消を図ります。また、取得済用地の適正な管理により、害虫の発生の抑制や不審者対策に寄与します。
事業の効果	佐倉市と八千代市を結ぶ幹線道路として、社会経済活動の促進及び交通アクセスの充実に寄与し、また、国道 296 号の交通渋滞の解消につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	32,185	道路台帳作成委託 L=405m 草刈業務委託 物件調査(家屋事後調査・再調査) 用地測量 ガス道路西側 用地買収 A=144.45 m <sup>2</sup> 補償費(ガス道路東側) 家屋補償費 19件
平成31年度	241,849	道路予備設計業務委託(加賀清水工区) 道路改良工事 L=110m 草刈業務委託 物件調査(貸コンテナ) 用地買収(ガス道路西側)A=1500 m <sup>2</sup> 補償費(貸コンテナ)
平成32年度	40,490	道路改良工事 L=90m 草刈業務委託 物件調査(工作物4件) 用地買収(八千代市側橋梁付近)A=30 m <sup>2</sup> 補償費(工作物4件)
合計	314,524	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業実施内容	用地買収	用地買収 道路改良工事	用地買収 道路改良工事
道路用地買収面積	144.45 m <sup>2</sup>	1,500 m <sup>2</sup>	30 m <sup>2</sup>
整備延長	-	L=110m	L=90m
用地の取得率	94%	99%	100%
道路の供用開始延長	L=405m	L=110m	L=90m

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-2目 / 経常経費		
事業名	592	道路維持管理事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市が管理する市道は、車両の大型化、交通量の増加などにより、道路の陥没・ひびわれ・破損・わだち掘れ・振動被害が年々増加しています。このため、交通の安全と円滑を図るため、市道及び法定外道路に関する道路施設(交通安全施設は除く)の維持・補修等の管理を行い、道路環境の確保に努めます。
事業の目的	道路の陥没・ひびわれ・破損・わだち掘れ等を解消することにより、振動等を抑制します。また、交通事故防止に寄与します。
事業の効果	道路の維持管理を行うことにより、大雨時の災害防止、交通の安全確保のほか、生活環境を確保します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	207,933	道路の維持管理として、日常的な維持補修を通年実施する。
平成31年度	207,933	道路の維持管理として、日常的な維持補修を通年実施する。
平成32年度	207,933	道路の維持管理として、日常的な維持補修を通年実施する。
合計	623,799	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
要望箇所の現地確認件数(交通安全施設を除く)	1,400件	1,400件	1,400件
補修件数	1,400件	1,400件	1,400件
要望に対する実施比率	100%	100%	100%



総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-3目 / 臨時経費		
事業名	593	幹線道路整備事業	
担当所属	道路建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	I・II級幹線道路の拡幅改良等を行い、通学児童を含む社会的交通弱者等をはじめ、道路通行の安全性を確保し、国県道、都市計画道路を軸とした道路体系を早期に確立します。
事業の目的	現状の道路網を踏まえ、アクセス性の向上や渋滞解消などに対応するため、幹線道路の車道拡幅整備や歩道整備を行い、市民生活の安心、安全、快適性の向上を図りながら、国県道、都市計画道路を軸とした道路網の構築に努めます。
事業の効果	歩道整備や道路拡幅により道路利用者の安全性や快適性の向上が図られるとともに、幹線道路網を整備することにより交通渋滞の緩和や交通事故削減を図ります。また、アクセス性が向上することで地域間交流が拡大し地域経済の活性化が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	193,548	工事:白井田I-42号線道路改良、直弥I-35号線道路改良、城内町II-14号線土留設置 委託:直弥I-35号線外1路線詳細設計、上志津I-43号線道路詳細設計、飯野II-31号線用地測量、小竹I-4号線路線測量、都市計画道路見直業務、交通量調査 用地補償:直弥I-35号線用地
平成31年度	249,236	工事:直弥I-35号線道路改良、城内町II-14号線土留設置、内田I-38号線道路改良、視覚障害者誘導標示設置、矢橋I-11号線道路改良 委託:白井田I-42号線道路台帳作成、上志津I-43号線用地測量、自転車通行帯詳細設計、小竹I-4号線外1路線詳細設計、下勝田I-31号線路線測量・道路詳細設計、八木I-31号線外1路線用地測量、羽鳥I-17号線路線測量・道路詳細設計、都市計画道路見直業務、井野I-3号線路線測量・道路詳細設計、飯田I-21号線路線測量、交通量調査4ヶ所、寒風I-31号線埋蔵文化財整理 用地補償:飯野II-31号線用地・補償
平成32年度	225,372	工事:直弥I-35号線道路改良、城内町II-14号線側溝改修、自転車通行帯整備(JR佐倉駅前)、視覚障害者誘導標示設置(JR佐倉駅南口) 委託:白井田3-107号線路線測量、小竹I-4号線用地測量、下勝田I-31号線用地測量、羽鳥I-17号線用地測量、井野I-3号線用地測量、飯田I-21号線路線測量、交通量調査4ヶ所 用地補償:上志津I-43号線用地・補償、飯野II-31号線用地・補償、八木I-31号線外1路線用地・補償
合計	668,156	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
道路用地取得	3㎡	1,920㎡	2,090㎡
整備実施路線数	4路線	4路線	4路線
幹線道路などの整備について良くなったと感じる市民の割合	50%	50%	50%



総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-3目 / 臨時経費		
事業名	7289	岩富・寺崎線道路改良事業(市道 I - 23号線)	
担当所属	道路建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	都市計画道路岩富・寺崎線の山王～岩富区間の整備を進めます。
事業の目的	主要幹線道路である岩富・寺崎線を延伸整備することにより、市内と国道51号の交通アクセスの向上を図ります。
事業の効果	市の南北幹線道路である岩富・寺崎線の延伸整備により、交通アクセスの向上を図り、市民生活の利便性、産業振興などが得られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	139,434	委託:用地測量、道路境界確定箇所杭設置、登記委託、物件調査 用地・補償:用地買収、補償費 その他:印紙代
平成31年度	198,408	委託:道路等境界確定箇所杭設置、登記委託料、物件調査、文化財調査、草刈 用地・補償:用地買収、補償費 その他:印紙代
平成32年度	109,768	委託:道路等境界確定箇所杭設置、登記委託料、物件調査、文化財調査、草刈 用地・補償:用地買収、補償費 その他:印紙代
合計	447,610	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
道路整備に関する作業	用地買収	文化財調査 用地買収	文化財調査 用地買収
幹線道路などの整備について、よくなったと感じる市民の割合	50%	50%	50%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-2目 / 臨時経費		
事業名	7390	道路改修事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市道の維持・補修について、軽微な維持管理では対応できない広範囲にわたる道路の破損等については、大規模な補修工事を計画的に実施し、安全な道路の利用に供します。
事業の目的	市道は交通量の増加に伴い、道路の破損が進行することにより、通行の安全が損なわれるなどの問題が生じるため、計画的に改修整備を進めます。
事業の効果	交通の安全確保のほか、災害防止や生活環境の確保等の効果に寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	328,211	FWD 調査委託 L=2,590m トンネル点検 1箇所 道路改修延長 L=3,450m 白銀Ⅰ-9号線、大篠塚4-102号線外2、大篠塚Ⅱ-16号線、西志津Ⅱ-30号線、ユーカリが丘Ⅰ-39号線、畔田Ⅰ-13号線、鎚木町Ⅰ-24号線、下志津Ⅰ-13号線、臼井台Ⅰ-5号線(排水)
平成31年度	457,789	FWD 調査委託 L=3,420m、路面性状調査 L=150 km 道路改修延長 L=4,100m 江原台3-35号線、直弥Ⅱ-18号線、直弥Ⅱ-18号線(排水)、内田6-150号線、下志津Ⅰ-9号線、ユーカリが丘2-177号線、ユーカリが丘2-177号線(歩道)、山王Ⅰ-33号線、岩名1-418号線、王子台Ⅰ-9号線、染井野Ⅰ-45号線
平成32年度	320,597	FWD 調査委託 L=3,610m 道路改修延長 L=4,020m 新臼井田Ⅰ-9号線、山王Ⅰ-33号線、江原台3-36号線、宮本Ⅰ-35号線、大篠塚4-102号線、下勝田Ⅰ-31号線、下志津Ⅱ-5号線、宮ノ台2-799号線(歩道)
合計	1,106,597	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
整備延長	3,450m	4,100m	4,020m
補修調査箇所	9箇所	11箇所	8箇所
事業状況	3,450m	4,100m	4,020m

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-3目 / 臨時経費		
事業名	7403	寺崎・石川線外2路線道路改良事業	
担当所属	道路建設課	事業期間	平成24年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市根郷地区の幹線道路網の体系的な整備や渋滞解消のため、都市計画道路太田高岡線、寺崎石川線と市道I-30号線の延伸整備を行います。
事業の目的	佐倉市根郷地区の幹線道路網の体系的な整備をすることにより、国道296号及び主要地方道佐倉印西線の交通量分散を図ります。
事業の効果	佐倉市根郷地区の幹線道路網の体系的な整備が図れ、移動時間の短縮、交通渋滞の緩和が図れます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	7,468	登記委託料 用地買収
平成31年度	21,052	用地測量委託(市街化区域) 道路境界杭埋設 草刈委託
平成32年度	568,924	用地買収 物件調査・補償 道路境界杭埋設 登記委託料 草刈 印紙代
合計	597,444	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
道路整備に関する作業	用地買収	用地測量	用地買収、物件調査
幹線道路、生活道路などの整備について良くなったと感じる市民の割合	50%	50%	50%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-3目 / 臨時経費		
事業名	7522	生活道路整備事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	生活道路の拡幅改良や歩道整備等を行い、通学児童を含む社会的交通弱者等をはじめ、道路通行の安全性を確保します。
事業の目的	老朽化や破損の著しい道路等の改修整備を計画的に実施し、安心、安全、快適性の向上を図ります。
事業の効果	道路改修等により通行機能の確保と、市民生活の安全性や快適性の向上が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	73,263	委託費:直弥 5-109 号線 登記、産業廃棄物・汚泥の有害物質試験、放射能検査、土浮 1-462 号線測量、鎗木町地先測量、中志津 I -9 号線測量、飯田 II -10 号線外 1 測量、JR 佐倉駅自由通路調査業務 工事費:下志津 2-513 号線排水、生谷 7-342 号線排水、鎗木町地先排水、上志津 2-262 号線排水
平成31年度	157,899	委託費:大篠塚 4-213 号線測量、大篠塚 4-213 号線設計、産業廃棄物・汚泥の有害物質試験、放射能検査、道路汚泥積込運搬、道路汚泥処分、上志津原 2-696 号線測量、西御門 6-104 号線測量、高崎 5-9 号線外 1 測量、下志津 2-470 号線測量、上勝田 5-238 号線測量設計、臼井 3-420 号線測量、上志津原 2-708 号線測量 工事費:直弥 5-109 号線 盛土、土浮 1-462 号線排水、宮小路 1-27 号線排水、岩富 6-22 号線排水、中志津 I -9 号線排水、飯田 II -10 外 1 排水、生谷 7-342 号線排水、馬渡 4-132 号線排水、鎗木町 1-62 号線舗装
平成32年度	222,358	工事費:直弥 5-109 号線改良、大篠塚 4-213 号線歩道、上志津原 2-696 号線排水、西御門 6-104 号線排水、高崎 5-91 号線排水、上勝田 5-238 号線土留、井野 1385 地先排水、臼井 963 地先排水(管)、上志津 2-262 号線改良、宮小路 1-27 号線排水、下志津 2-470 号線排水、上勝田 5-238 号線土留、臼井 3-420 号線土留、上志津原 2-708 号線排水 委託費:産業廃棄物・汚泥の有害物質試験、放射能検査、道路汚泥積込運搬、道路汚泥処分
合計	453,520	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
整備延長	630m	1710m	2,069m

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-1目 / 経常経費		
事業名	9306	道路用地管理事業	
担当所属	土木管理課	事業期間	平成29年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	民間開発に伴う帰属道路、市発注事業に伴う新設、拡幅道路による市道の認定、路線の変更、路線の廃止、既存道路の拡幅などに伴い、道路台帳を整備し適切な道路管理を行います。
事業の目的	道路台帳を整備することにより、道路の基礎的事項を総括して把握する事が出来、道路の整備、維持管理に活用することが出来ます。
事業の効果	道路台帳を整備し、施設の効率的かつ有効的に維持管理を行い市民サービスの向上をはかります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	9,961	・道路台帳更新業務(現地測量含む)
平成31年度	9,961	・道路台帳更新業務(現地測量含む)
平成32年度	9,961	・道路台帳更新業務(現地測量含む)
合計	29,883	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
道路台帳整備延長	10km	10km	10km
道路台帳整備路線数	100路線	100路線	100路線

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-1目 / 経常経費		
事業名	9307	道路境界確定事業	
担当所属	土木管理課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市道及び法定外公共物(道路、水路)の境界未確定箇所について、境界確定を進め、確定箇所について境界標の埋設や区域線図を作成し、適切な道路管理を行います。
事業の目的	道路、水路を適切に管理するため、境界未確定部分の解消を図ります。境界確定により道路等の損傷が発生した場合など速やかに対応することができます。また、道路の適正な維持管理をすることにより、快適な市民生活に寄与します。
事業の効果	市道及び法定外公共物(道路・水路)の適正な管理が図れます。また、道路、水路の適切な機能管理に資するとともに、隣接する土地所有者が建築確認申請や土地の売買、分筆登記など必要な場合に境界の確認ができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	38,826	<ul style="list-style-type: none"> <li>境界確定申請を受け境界確定協議を実施します。</li> <li>道路境界確定業務委託</li> <li>境界杭埋設及び道路区域線図作成等の業務委託など</li> </ul>
平成31年度	38,826	<ul style="list-style-type: none"> <li>境界確定申請を受け境界確定協議を実施します。</li> <li>道路境界確定業務委託</li> <li>境界杭埋設及び道路区域線図作成等の業務委託など</li> </ul>
平成32年度	38,826	<ul style="list-style-type: none"> <li>境界確定申請を受け境界確定協議を実施します。</li> <li>道路境界確定業務委託</li> <li>境界杭埋設及び道路区域線図作成等の業務委託など</li> </ul>
合計	116,478	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
申請件数	境界確定申請件数	境界確定申請件数	境界確定申請件数
成立件数	境界確定成立件数	境界確定成立件数	境界確定成立件数
確定率	70%	70%	70%
境界杭埋設及び道路区域線図作成等委託件数	55件	55件	55件

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-1目 / 経常経費		
事業名	9308	市道・法定外公共物管理事業	
担当所属	土木管理課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市道・法定外公共物(道路、水路)の用地管理や境界確定を行うにあたって、現状を把握するためシステムを活用します。 常に活用できるようにコンピュータシステムの管理を行います。
事業の目的	市道・法定外公共物(道路、水路)に関するデータをコンピュータに格納し、必要なデータを瞬時に取り出すことができ情報提供や適正な維持管理に役立ちます。
事業の効果	コンピュータから必要とする該当データを瞬時に取り出すことができるので、情報提供や管理上必要な措置が迅速に行うことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	843	市道・法定外公共物(道路・水路)に係るデータをコンピュータで管理し、必要な時に該当データを瞬時に取り出し、照会等に対する情報提供や管理上必要な情報を提供します。 市道・法定外公共物管理システムの保守・管理をします。
平成31年度	843	市道・法定外公共物(道路・水路)に係るデータをコンピュータで管理し、必要な時に該当データを瞬時に取り出し、照会等に対する情報提供や管理上必要な情報を提供します。 市道・法定外公共物管理システムの保守・管理をします。
平成32年度	843	市道・法定外公共物(道路・水路)に係るデータをコンピュータで管理し、必要な時に該当データを瞬時に取り出し、照会等に対する情報提供や管理上必要な情報を提供します。 市道・法定外公共物管理システムの保守・管理をします。
合計	2,529	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
法定外公共物データ管理	1,730 km	1,730 km	1,730 km
市道・法定外公共物管理システムの管理	システムの保守管理をする。	システムの保守管理をする。	システムの保守管理をする。
データ管理と効率的な活用	現状の把握をする。	現状の把握をする。	現状の把握をする。

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策1(安心・快適な道路環境の維持管理を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-1項-1目 / 臨時経費		
事業名	13246	産業廃棄物最終処分場整備事業	
担当所属	土木管理課	事業期間	平成30年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	今後の受け入れ時や災害等の廃材処分等に備えるため、処分場内の施設の修繕や必要な設備の設置等の整備を行います。
事業の目的	佐倉市産業廃棄物最終処分場の適切な管理を行います。
事業の効果	浸透水の採取設備を設置することにより、処分場の適切な維持管理を行えます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	1,102	浸透水採取設備設置(2か所)
平成31年度	0	
平成32年度	0	
合計	1,102	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
施設点検回数	12回	12回	12回



総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策2(交通危険箇所の安全対策を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-1項-1目 / 経常経費		
事業名	9315	街灯補助事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	自治会等が設置・管理する街灯に係る経費の一部を助成します。
事業の目的	街灯補助金交付規則が施行される以前は、街灯は開発業者等が施設を設置し、地元へ管理移管していたため、電気料金等は全てが地域住民の負担となっていました。この負担の軽減を図ることにより市民生活の安全・安心を確保します。
事業の効果	街灯の管理等が行き届くことにより街中の照明が確保され、住みやすく安全で快適な街となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	1,311	自治会管理街灯への助成など
平成31年度	1,311	自治会管理街灯への助成など
平成32年度	1,311	自治会管理街灯への助成など
合計	3,933	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
街灯設置の助成団体数	5団体	5団体	5団体
街灯修繕の助成数	10灯	10灯	10灯
新規街灯設置数	5灯	5灯	5灯
自治会により適正に管理された街灯数	210灯	210灯	210灯

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策2(交通危険箇所の安全対策を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-1項-1目 / 経常経費		
事業名	9316	交通安全施設維持管理事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	駅の昇降機設備の保守点検、ガードレール・道路反射鏡・街灯等の設置及び維持補修とセンターライン等の区画線の補修を行います。
事業の目的	交通安全、歩行者安全等の確保のため、街灯、道路反射鏡、警戒標識や路面標示の設置、あるいは維持管理により、交通事故の防止と交通安全の促進を図ります。また、駅に設置されているエレベーターやエスカレーター等の保守点検を行うことにより、駅利用者の安全と利便性の向上を図ります。
事業の効果	交通事故の防止を図ると共に市民の安全性をより向上させます。また駅利用者の利便性が向上し、安全で住みやすい快適なまちづくりに寄与します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	77,985	機器保守点検(ユーカリが丘・JR佐倉駅) 3箇所 安全施設維持補修工事(区画線など) 150箇所 安全施設設置工事(カーブミラー・区画線など) 30箇所
平成31年度	77,985	機器保守点検(ユーカリが丘・JR佐倉駅) 3箇所 安全施設維持補修工事(区画線など) 150箇所 安全施設設置工事(カーブミラー・区画線など) 30箇所
平成32年度	77,985	機器保守点検(ユーカリが丘・JR佐倉駅) 3箇所 安全施設維持補修工事(区画線など) 150箇所 安全施設設置工事(カーブミラー・区画線など) 30箇所
合計	233,955	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
安全施設補修件数	150箇所	150箇所	150箇所
カーブミラー・区画線設置数	50箇所	50箇所	50箇所

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策2(交通危険箇所の安全対策を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-1項-1目 / 臨時経費		
事業名	9317	交通安全施設整備事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	交通安全、歩行者安全等に資するため、必要に応じ、街灯、道路反射鏡、警戒標識、ガードレール及び区画線等を整備します。
事業の目的	車両、歩行者等の通行の安全を確保するため、安全施設等を整備し交通安全の促進を図ります。
事業の効果	道路の安全を確保することにより、交通事故の防止を図るとともに、市民の安全性をより向上させます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	7,444	区画線補修延長 9,390m 八幡台3-150号線、鎗木町Ⅰ-27号線、染井野7-187号線、井野2-261号線、内田Ⅰ-38号線、上勝田5-230号線、上勝田5-227号線、大崎台4丁目地先、大崎台Ⅰ-30号線
平成31年度	13,364	区画線補修延長 2,640m 染井野7-309号線、西志津Ⅱ-30号線、大作4-596号線、大作4-598号線、王子台3-310号線、道路案内標識改修、西御門6-108号線街灯、ユーカーが丘地先街灯
平成32年度	9,830	区画線補修延長 4,150m 鎗木町4-1号線、城4-67号線、大作4-597号線、岩富6-259号線、中志津2-619号線外1、上座Ⅱ-4号線外1路面表示
合計	30,638	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
区画線整備箇所数	9箇所	5箇所	6箇所
区画線設置延長	9,390m	2,640m	4,150m

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策2(交通危険箇所の安全対策を推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-1項-1目 / 臨時経費		
事業名	11794	市管理街灯 LED 化事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	市管理の街灯(道路照明、防犯灯等)のうち、LED照明ではない約3,600灯についてLED照明に変更します。また、自治会管理街灯約15,600灯について、市への移管を含め自治会等の負担軽減策などの検討を行い事業を実施いたします。
事業の目的	電気料金の節減と低炭素社会への貢献をします。
事業の効果	電気料金の高騰が続いており、市管理街灯のLED化を図ることにより、電気料金や維持管理費等に要する経費が節減でき、施設の更新事業費を上回る削減効果が期待できます。 なお、支柱の補修工事を実施することにより、転倒等の事故防止を図ることができ、市民の安心、安全に貢献できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	175,600	自治会管理移管街灯LED化工事(2ヶ年継続)
平成31年度	16,200	支柱補強工事 50本
平成32年度	16,200	支柱補強工事 50本
合計	208,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
街灯支柱の補強本数	50本	50本	50本
街灯のLED化累計数	19,400灯	19,400灯	19,400灯
街灯のLED化率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策3(地域にあった交通手段を確保します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 2款-1項-11目 / 臨時経費		
事業名	9335	公共交通計画推進事業	
担当所属	都市計画課	事業期間	平成22年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	望ましい公共交通網の形成を実現するため、地域公共交通網形成計画に基づいて、コミュニティバスの導入や公共交通事業者との連携による市内全域の公共交通の充実について検討します。
事業の目的	交通空白地域の解消と、公共交通ネットワークの充実を目指します。
事業の効果	地域の移動手段が確保されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	175	地域公共交通会議を開催し、公共交通に関する協議や、地域公共交通網形成計画の進捗管理を行います。
平成31年度	149	地域公共交通会議を開催し、公共交通に関する協議等を行います。また、平成32年度からの地域公共交通網形成計画の検討を行います。
平成32年度	149	地域公共交通会議を開催し、公共交通に関する協議や、地域公共交通網形成計画の進捗管理を行います。
合計	473	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
佐倉市地域公共交通会議の開催数	3回	3回	3回
公共交通が使用しやすいと思う市民の割合	34.0%	35.0%	35.0%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策3(地域にあった交通手段を確保します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 2款-1項-11目 / 臨時経費		
事業名	9336	地域公共交通対策事業	
担当所属	都市計画課	事業期間	平成14年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市地域公共交通網形成計画に基づき、主に既存の公共交通の利用が困難な交通空白地域において、移動手段を確保するためコミュニティバスを運行し、利用状況を検証、必要に応じて見直しを行います。
事業の目的	コミュニティバス等の運行により、交通空白地域を解消します。
事業の効果	地域の移動手段が確保されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	84,185	交通空白地域対策として実施しているコミュニティバスを本格運行し、内郷地区の循環バスは契約を更新して運行を継続します。 待合環境整備として、鉄道駅のバス停にベンチを設置します。
平成31年度	144,774	交通空白地域対策として実施するコミュニティバスの運行を継続します。 市内の主要な路線バスの位置情報を提供するバスロケーションシステムを導入します。 佐倉地区の市街地の拠点等を循環するバスを運行します。 市内のバス路線を分かり易く記載・配布し、公共交通の利用促進を図ります。 待合環境整備として、大作に路線バスとコミュニティバスの乗り換え拠点を整備します。
平成32年度	150,023	交通空白地域対策として実施するコミュニティバスの運行を継続し、残る交通空白地域への対策に着手します。
合計	378,982	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
コミュニティバス利用者数	82,800人	82,800人	82,800人
コミュニティバス運行路線数	5路線	5路線	6路線
交通不便地域の移動手段の確保	7地区	7地区	7地区

総合計画の位置付け	第5章-基本施策3-施策4(公共交通機関への要望及び支援を行います)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 2款-1項-11目 / 臨時経費		
事業名	9338	公共交通生活路線維持事業	
担当所属	都市計画課	事業期間	平成16年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	既存バス路線を維持するため、バス事業者に対して運行経費の助成を行います。
事業の目的	バス事業者の企業努力だけでは存続が困難なバス路線を維持することにより、地域の交通手段を確保します。
事業の効果	運行経費を補助することにより、バス路線が維持されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	12,000	和田地区、弥富地区のバス路線2路線4区間への助成
平成31年度	12,000	和田地区、弥富地区のバス路線2路線4区間への助成
平成32年度	12,000	和田地区、弥富地区のバス路線2路線4区間への助成
合計	36,000	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
補助区間数	4区間	4区間	4区間
既存バス路線の維持	4区間	4区間	4区間

総合計画の位置付け	第5章-基本施策4-施策1(安全で安定した給水を確保します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 4款-3項-1目 / 臨時経費		
事業名	7604	水源確保事業	
担当所属	企画政策課	事業期間	昭和57年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	上水道水源の確保を図るため、印旛郡市広域市町村圏事務組合が実施する印旛広域水道用水供給事業に対して、出資金及び負担金を支出します。 印旛広域水道用水供給事業計画:平成22年度一日最大供給水量166,700立方メートル(うち佐倉市48,120立方メートル) 水源:奈良俣ダム(完成)、霞ヶ浦導水、ハツ場ダム
事業の目的	佐倉市で利用する上水道水源を確保し、市民に安定した水の供給を図ります。
事業の効果	印旛広域水道用水供給事業により、上水道の水源確保及び長期安定供給化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	115,825	市民に安全な水を安定的に供給するため、印旛郡市広域市町村圏事務組合が所掌する印旛広域水道用水供給事業に出資等を行います。
平成31年度	115,825	市民に安全な水を安定的に供給するため、印旛郡市広域市町村圏事務組合が所掌する印旛広域水道用水供給事業に出資等を行います。
平成32年度	115,825	市民に安全な水を安定的に供給するため、印旛郡市広域市町村圏事務組合が所掌する印旛広域水道用水供給事業に出資等を行います。
合計	347,475	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
給水日数	365日	366日	365日
一日最大受水量(計画)	19,500 m <sup>3</sup> /日	19,500 m <sup>3</sup> /日	19,500 m <sup>3</sup> /日



総合計画の位置付け		第5章-基本施策4-施策1(安全で安定した給水を確保します)		
会計 / 区分		/ 臨時経費		
事業名	9318	受水事業		
担当所属		維持管理課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	安定した水道水の供給を行うため、印旛広域水道用水供給事業より、必要量の浄水を受水します。
事業の目的	現在、地下水約63%、表流水約37%の割合で水道水をお配りしていますが、地下水では足りない分について、印旛広域水道用水供給事業より浄水を受水し、市民に対し、安心して利用できる安定した水道水の供給に努めます。
事業の効果	地下水と印旛広域水道用水供給事業からの受水のバランスを考え、必要量を受水することにより、市民への安定した水道水を供給することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	1,257,497	印旛広域水道用水供給事業からの受水を行います。 日当り受水量 19,500m <sup>3</sup>
平成31年度	1,260,922	印旛広域水道用水供給事業からの受水を行います。 日当り受水量 19,500m <sup>3</sup>
平成32年度	1,257,497	印旛広域水道用水供給事業からの受水を行います。 日当り受水量 19,500m <sup>3</sup>
合計	3,775,916	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
受水量	19,500m <sup>3</sup> /日	19,500m <sup>3</sup> /日	19,500m <sup>3</sup> /日
受水量の計画と実績の割合	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策4-施策1(安全で安定した給水を確保します)		
会計 / 区分	/ 臨時経費		
事業名	9319	浄水場設備修繕・更新事業	
担当所属	維持管理課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	水道水の安定供給を行うため、電気設備の改修、緊急遮断弁の更新、監視設備の改修等を行います。
事業の目的	上水道施設である地下水源、浄水場等の大規模な改修、修繕を行うことにより、施設の長寿命化を図り、市民への安全な水道水を安定して供給します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常時はもとより、災害発生時においても、安全な水道水を安定して供給できます。</li> <li>・計画的、効率的に更新を行なう事により、安定した水の供給が図れます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	88,997	南部浄水場緊急遮断弁更新工事 上座浄水場除鉄・除マンガン装置改修設計業務等
平成31年度	182,000	志津浄水場緊急遮断弁等改修工事 上座浄水場監視設備更新工事 上座浄水場除鉄・除マンガン装置改修工事
平成32年度	100,000	南部浄水場系取水井電気設備改修工事
合計	370,997	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
改修施設数	1施設	2施設	1施設
施設改修累計数	24施設	26施設	27施設

総合計画の位置付け		第5章-基本施策4-施策1(安全で安定した給水を確保します)		
会計 / 区分		/ 臨時経費		
事業名	9320	水質管理事業		
担当所属		維持管理課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	安全で良質な水道水を供給するため、水質検査を実施します。また、濁り水等の発生を抑制するため、定期的に配水管の洗浄を実施します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水質検査を実施し、水道水に適した安全な水を供給します。</li> <li>・配水管洗浄を定期的に行うことにより、濁り水の発生を未然に防ぎ、水道水が使用出来ないことにより日常生活に支障をきたすなどの被害軽減を図ります。</li> </ul>
事業の効果	水質検査、配水管洗浄を行うことにより、安心して上水道を利用することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	13,745	水道法に基づく水質検査を実施します。また、濁水対策として、配水管の洗浄を実施します。
平成31年度	10,133	水道法に基づく水質検査を実施します。また、濁水対策として、配水管の洗浄を実施します。
平成32年度	10,133	水道法に基づく水質検査を実施します。また、濁水対策として、配水管の洗浄を実施します。
合計	34,011	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
毎日検査(3項目)	365*3=1,095回	366*3=1,098回	365*3=1,095回
水質検査回数	12回	12回	12回
配水管洗浄地区数	1地区	1地区	1地区
水道法による水質基準に基づく検査実施率	100%	100%	100%
毎日検査(3項目)の実施率	100%	100%	100%
配水管洗浄延長	5,000m	5,000m	5,000m

総合計画の位置付け	第5章-基本施策4-施策1(安全で安定した給水を確保します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 4款-1項-5目 / 経常経費		
事業名	9395	専用・簡易専用水道管理事業	
担当所属	生活環境課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法又は条例に規定する水道施設設置予定者の申請に基づき、施設基準に適合するものであるかの審査、確認及び給水開始後の立入調査等を行います。また、基準に適合していないと認める時は、清掃その他の必要な措置を指示します。</li> <li>・飲用井戸に関する相談に対して、適切な助言を行います。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専用水道、簡易専用水道の適正管理を促進します。</li> <li>・飲用井戸に関する相談に応じるとともに、適切な助言を行います。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲用水に起因する健康危機の回避が期待されます。</li> <li>・飲用井戸に関する相談に応じることにより、不安・懸念等の払拭が期待されます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	445	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請に基づく審査を行います。</li> <li>・確認及び給水確認後の立入調査等を行います。</li> <li>・飲用井戸に関する相談に適切に対応するため、専門技術研修を受講します。</li> </ul>
平成31年度	445	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請に基づく審査を行います。</li> <li>・確認及び給水確認後の立入調査等を行います。</li> <li>・飲用井戸に関する相談に適切に対応するため、専門技術研修を受講します。</li> </ul>
平成32年度	445	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請に基づく審査を行います。</li> <li>・確認及び給水確認後の立入調査等を行います。</li> <li>・飲用井戸に関する相談に適切に対応するため、専門技術研修を受講します。</li> </ul>
合計	1,335	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
申請に基づく現地確認	申請に基づき審査を行う	申請に基づき審査を行う	申請に基づき審査を行う
立入調査件数	27施設	27施設	27施設

総合計画の位置付け	第5章-基本施策4-施策2(災害に強い上水道施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	/ 臨時経費		
事業名	9323	上水道管耐震化事業	
担当所属	建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	水は日常生活や経済活動に欠くことのできないものです。災害に強い水道にするため、耐震性の備わった水道管に入れ替えます。管路の更新は、耐震化計画による重要施設への優先度の高いものより計画的に耐震化整備を行います。
事業の目的	将来にわたって安全で安定的な水道水を供給し、地震災害等における水道施設の被害や水需要者への影響を最小限に食い止めるため、水道施設の耐震化整備を行います。
事業の効果	将来にわたって安全で安定的な水道水を供給し、地震災害等による被害や水需要者への影響を最小限とすることにより市民生活の早期回復を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	1,873,962	重要施設までの管路を優先し、その他の管路は計画的に、既存水道管の耐震化を図ります。(基幹管路、江原台二丁目、白銀三丁目・四丁目など) 配水管等更新 φ50～500mm L=13.0km
平成31年度	1,643,844	重要施設までの管路を優先し、その他の管路は計画的に、既存水道管の耐震化を図ります。(基幹管路、江原台二丁目、白銀一丁目・三丁目など) 配水管等更新 φ50～500mm L=13.0km
平成32年度	1,594,893	重要施設までの管路を優先し、その他の管路は計画的に、既存水道管の耐震化を図ります。(基幹管路、江原台二丁目、白銀四丁目など) 配水管等更新 φ50～350mm L=13.0km
合計	5,112,699	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
更新管延長	13.0km	13.0km	13.0km
更新管累計延長	39.0km	52.0km	65.0km

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策1(生活系排水の適正処理を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 4款-2項-3目 / 臨時経費		
事業名	9324	合併浄化槽普及促進事業	
担当所属	生活環境課	事業期間	平成22年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<p>下水道認可区域及び農業集落排水事業区域を除く地域で高度処理型合併処理浄化槽を設置する市民に、その設置費用を助成します。特に以下の二点については重点的に設置促進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活雑排水が未処理で放流される単独処理浄化槽やくみ取便所から、合併処理浄化槽への転換</li> <li>閉鎖性水域の富栄養化対策に有効な、窒素除去型高度処理型浄化槽(N10型)の設置</li> </ul> <p>公共下水道及び農業集落排水の使用可能地域以外で合併処理浄化槽の適正な維持管理を行っている市民に、その維持管理費用の一部を助成します。</p>
事業の目的	良質な水資源の保全に努めるために、公共用水域等の水質汚濁防止を図ります。
事業の効果	良質な水資源の保全に努めるために、公共用水域等の水質汚濁防止が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	13,083	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道認可区域及び農業集落排水事業区域を除く地域で高度処理型合併処理浄化槽を設置する市民に、その設置費用を助成します。</li> <li>公共下水道及び農業集落排水の使用可能地域以外で合併処理浄化槽の適正な維持管理を行っている市民に維持管理費用の一部を助成します。</li> </ul>
平成31年度	13,088	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道認可区域及び農業集落排水事業区域を除く地域で高度処理型合併処理浄化槽を設置する市民に、その設置費用を助成します。</li> <li>公共下水道及び農業集落排水の使用可能地域以外で合併処理浄化槽の適正な維持管理を行っている市民に維持管理費用の一部を助成します。</li> </ul>
平成32年度	13,083	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道認可区域及び農業集落排水事業区域を除く地域で高度処理型合併処理浄化槽を設置する市民に、その設置費用を助成します。</li> <li>公共下水道及び農業集落排水の使用可能地域以外で合併処理浄化槽の適正な維持管理を行っている市民に維持管理費用の一部を助成します。</li> </ul>
合計	39,254	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
窒素除去型高度処理型合併処理浄化槽設置補助金交付基数	14基	14基	14基
合併浄化槽維持管理費補助金交付件数	400件	400件	400件

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策1(生活系排水の適正処理を進めます)		
会計 / 区分	【会計】農業集落排水事業特別会計 1款-1項-1目 / 経常経費		
事業名	9327	排水施設維持管理事業	
担当所属	農政課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持、及び農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に資するものです。
事業の目的	農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持、及び農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に努めます。
事業の効果	農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持、及び農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	5,757	農業集落排水処理施設の維持管理を行います。
平成31年度	5,757	農業集落排水処理施設の維持管理を行います。
平成32年度	5,757	農業集落排水処理施設の維持管理を行います。
合計	17,271	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
農業集落排水接続率	100%	100%	100%
農業集落排水接続率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策1(生活系排水の適正処理を進めます)		
会計 / 区分	【会計】農業集落排水事業特別会計 1款-1項-1目 / 臨時経費		
事業名	11252	排水施設整備事業	
担当所属	農政課	事業期間	平成27年度～

【実施計画の概要】

事業の内容	農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持、及び農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に資するものです。
事業の目的	農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持、及び農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に努めます。
事業の効果	農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持、及び農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	7,480	農業集落排水処理施設の設備修繕を行います。
平成31年度	1,316	農業集落排水処理施設の設備修繕を行います。
平成32年度	1,934	農業集落排水処理施設の設備修繕を行います。
合計	10,730	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
農業集落排水接続率	100%	100%	100%
農業集落排水接続率	100%	100%	100%



総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策1(生活系排水の適正処理を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 5款-1項-5目 / 臨時経費		
事業名	11792	農業集落排水事業特別会計への繰出経費(臨時)	
担当所属	農政課	事業期間	平成27年度～

【実施計画の概要】

事業の内容	農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持、及び農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に資するものです。
事業の目的	農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持、及び農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に努めます。
事業の効果	農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持、及び農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	2,480	農業集落排水事業特別会計への繰出経費(臨時) 2,480千円
平成31年度	1,316	農業集落排水事業特別会計への繰出経費(臨時) 1,316千円
平成32年度	1,934	農業集落排水事業特別会計への繰出経費(臨時) 1,934千円
合計	5,730	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
農業集落排水接続率	100%	100%	100%
農業集落排水接続率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策1(生活系排水の適正処理を進めます)		
会計 / 区分	/ 臨時経費		
事業名	11839	汚水拡張事業	
担当所属	建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公共下水道(汚水)未整備地区の整備を行います。
事業の目的	印旛沼をはじめとする公共用水域の水質改善が進まない中、生活環境の改善と良好な水環境を復元するため、未整備地区の公共下水道(汚水)の整備を行います。
事業の効果	公共下水道未整備地区の整備を行い、下水道に接続し、使用してもらうことにより、公共用水域の水質改善に寄与し、健全な水環境と良好な生活環境の構築の効果があります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	250,332	管渠布設工事、舗装復旧費など 志津14号枝線 マンホールトイレシステム整備 8箇所 下水道事業計画等変更業務
平成31年度	135,270	志津14号枝線舗装復旧費 マンホールトイレシステム整備 8箇所
平成32年度	393,050	管渠布設工事、舗装復旧費など 佐倉第10処理分区面整備 A=16.6ha マンホールトイレシステム整備 8箇所
合計	778,652	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
整備面積	7.95ha	0ha	16.60ha
整備済面積	2,769.80ha	2,769.80ha	2,786.40ha

総合計画の位置付け		第5章-基本施策5-施策1(生活系排水の適正処理を進めます)	
会計 / 区分		/ 臨時経費	
事業名	11841	汚水改良事業	
担当所属	建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市の公共下水道(汚水)施設は、供用開始から相当な期間を経過していることから、管渠等の老朽化対策とし、長寿命化計画を策定します。また、長寿命化計画により、事業費の平準化を図り、改修を含めた効率的な整備を進めます。
事業の目的	計画的で効率的な下水道施設の改修を行うことで、施設の延命化を図り、汚水の排水能力を確保します。
事業の効果	施設を良好な状態に改修することにより、排水能力を確保し生活排水の適正な処理ができます。また、汚水の詰りや管路の老朽化による道路陥没事故等を防止します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	783,696	ストックマネジメント計画策定 長寿命化対策(管渠改築) 幹線改築 青菅(志津15号) 耐震診断 ポンプ場 取付管改修 中志津・千成 人孔ポンプ改修委託 市内 集中管理(人孔ポンプ) 市内 舗装復旧 市内
平成31年度	992,946	管渠点検・調査 L=10km 管渠改築(ストックマネジメント) 耐震工事設計(建築物) ポンプ場 人孔ポンプ改築 4基 集中管理(人孔ポンプ) 市内 舗装復旧 市内
平成32年度	1,238,471	管渠点検・調査 L=10km 管渠改築(ストックマネジメント) 施設改築工事 志津中継ポンプ場 耐震診断(建築物) ポンプ場 人孔ポンプ改築 4基 集中管理(人孔ポンプ) 市内 舗装復旧 市内
合計	3,015,113	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
下水道管渠改修	2,750m	5,000m	5,000m
公共樹取付管改修件数	250箇所	0箇所	0箇所
下水道管渠点検調査	0km	10km	10km

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-5目 / 経常経費		
事業名	188	都市下水路維持管理事業	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	寺崎都市下水路及び山崎都市下水路の除草を行います。また、地元からの要望や職員の巡視により発見した異常箇所の補修等を実施します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市下水路の流下能力を確保します。</li> <li>・都市下水路の良好な環境を保持します。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェンス施設を整備することにより市民の安全に寄与します。</li> <li>・山崎都市下水路に併設する管理道路は通学路や京成佐倉駅への通勤路となっていることから、除草により見通しを良くし、防犯性を高めます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	2,505	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市下水路の除草を行います。</li> <li>・都市下水路の補修等を行います。</li> </ul>
平成31年度	2,505	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市下水路の除草を行います。</li> <li>・都市下水路の補修等を行います。</li> </ul>
平成32年度	2,505	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市下水路の除草を行います。</li> <li>・都市下水路の補修等を行います。</li> </ul>
合計	7,515	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
除草対象水路数	2路線	2路線	2路線
補修等実施数	1件	1件	1件

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-5目 / 臨時経費		
事業名	7519	都市下水路改修事業	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	寺崎都市下水路、山崎都市下水路の施設改修等を行います。
事業の目的	・都市下水路の流下能力を保持します。
事業の効果	・防草工事により除草経費の削減や住環境の改善が見込まれます。 ・浚渫により浸水被害、周辺の住環境の悪化を防ぎます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	1,286	・工事 寺崎都市下水路防草工事
平成31年度	1,286	・工事 寺崎都市下水路防草工事
平成32年度	1,286	・工事 寺崎都市下水路防草工事
合計	3,858	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
防草工事延長	48m	48m	48m

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-4目 / 経常経費		
事業名	9310	排水路維持管理事業	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公図上で青道となっている法定外公共財産(排水路)の除草を行います。また、地元からの要望や職員の巡視により発見した異常箇所(補修等)を実施します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>排水路の治水機能を確保します。</li> <li>排水路用地の良好な環境の保持に努めます。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>浸水被害を軽減します。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	18,110	<ul style="list-style-type: none"> <li>排水路の除草を行います。</li> <li>排水路の清掃、補修等を行います。</li> </ul>
平成31年度	18,110	<ul style="list-style-type: none"> <li>排水路の除草を行います。</li> <li>排水路の清掃、補修等を行います。</li> </ul>
平成32年度	18,110	<ul style="list-style-type: none"> <li>排水路の除草を行います。</li> <li>排水路の清掃、補修等を行います。</li> </ul>
合計	54,330	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
除草対象水路数	17箇所	17箇所	17箇所
補修等実施数	38件	38件	38件

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-2項-4目 / 臨時経費		
事業名	9311	排水路整備事業	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公図上で青道となっている法定外公共財産(排水路)の浚渫、整備、改修等を行います。
事業の目的	排水路の新設や改修等を行うことにより、排水機能を確保し、浸水被害を軽減します。
事業の効果	田畑への溢水、住宅敷地内への排水流入、道路冠水等を防止して、周辺住民の被害や生活環境を改善します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	24,076	委託:排水路用地測量(神門) 排水路設計(飯田) 工事:排水路改修(岩名) 用地:排水路用地購入(神門)
平成31年度	109,702	委託:排水路現況測量(天辺、臼井台、飯田台東) 排水路設計(神門、上座) 排水路清掃業務(八幡台) 工事:排水路浚渫(下根) 排水路改修(岩富、飯田、石川) 排水路測量(下勝田) 家屋事前調査(岩富)
平成32年度	154,352	委託:排水路設計(畔田、大蛇町、飯野、坂戸) 排水路清掃業務(八幡台) 家屋事後調査(岩富) 工事:排水路浚渫(下根) 排水路改修(神門、飯田台東、下勝田)
合計	288,130	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
排水施設整備改修延長	17m	770m	940m

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-5目 / 経常経費		
事業名	9328	都市排水路維持管理事業	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	高崎川右・左岸及び上志津地先に設置されている内水排除ポンプ施設等の維持管理を行います。
事業の目的	定期的に保守点検、動作確認作業等を行うことで、非常時の作動を確実にします。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浸水被害を軽減し、周辺住民の安全安心を確保します。</li> <li>・道路冠水を防止し、車両、歩行者等の往来を確保します。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	12,639	内水排除ポンプ施設の保守点検、維持管理を行います。
平成31年度	12,639	内水排除ポンプ施設の保守点検、維持管理を行います。
平成32年度	12,639	内水排除ポンプ施設の保守点検、維持管理を行います。
合計	37,917	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
ポンプ施設点検回数	186回	186回	186回
ポンプ点検施設数	16箇所	16箇所	16箇所



総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-5目 / 臨時経費		
事業名	9329	都市排水路改修事業	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	高崎川右・左岸及び上志津地先に設置されている内水排除ポンプ施設等の改修や、JR佐倉駅周辺などにおける下水道計画上の降雨量を超える内水対策を行います。
事業の目的	・ポンプ施設の更新及び改良により、降雨に対する施設機能を維持、強化します。
事業の効果	・浸水被害を軽減し、周辺住民の安全安心を確保します。 ・道路冠水を軽減し、車両、歩行者等の往来を確保します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	174,775	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事:高崎川ポンプ場遠隔監視装置整備工事(小沼仮設) 高崎川ポンプ場ポンプ交換工事(竜灯橋) 高崎川ポンプ場操作盤交換工事(竜灯橋) 高崎川ポンプ場移設工事(表町区民センター前)</li> <li>・委託:高崎川ポンプ場小沼仮設ポンプ設計(増設) 高崎川ポンプ場移設特別調査(表町区民センター前) (仮称)上志津調整池実施設計業務 東急上志津排水ポンプ保守点検</li> <li>・補助金:止水板設置補助</li> </ul>
平成31年度	139,877	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事:高崎川ポンプ場遠隔監視装置整備工事(警察署協仮設) 高崎川ポンプ場ポンプ交換工事(法務局前) 高崎川ポンプ場小沼仮設ポンプ設置工(増設) 東急上志津ポンプ場ポンプ交換工事 JR佐倉駅南口排水施設築造工事</li> <li>・委託:東急上志津排水ポンプ保守点検</li> <li>・用地:(仮称)上志津調整池用地買収</li> <li>・補助金:止水板設置補助</li> </ul>
平成32年度	101,910	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事:高崎川ポンプ場遠隔監視装置整備工事(表町4丁目) 高崎川ポンプ場水位計交換工事 高崎川ポンプ場ポンプ交換工事(小沼、高崎川南) 高崎川ポンプ場操作盤交換工事(高崎川南)</li> <li>・委託:東急上志津排水ポンプ保守点検</li> <li>・補助金:止水板設置補助</li> </ul>
合計	416,562	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
水位計交換数	—	—	1基
ポンプ交換数	1基	2基	2基

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	/ 臨時経費		
事業名	11842	雨水拡張事業	
担当所属	建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	近年の局地的大雨により発生する市街化区域での浸水被害を抑制するため、公共下水道(雨水)を整備します。
事業の目的	局地的大雨による道路冠水や家屋等への浸水被害を抑制することを目的とします。
事業の効果	豪雨時でも安心して生活できるようになります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	179,938	委託:公共下水道事業計画等変更業務委託 印旛沼第1・2排水区流域浸水想定 高崎川第2一号枝線実施設計 工事:上高野一号枝線整備工事
平成31年度	134,400	委託:手繰川第1三号幹線実施設計 印旛沼第1・2排水区基本計画策定 高崎川第4三号枝線実施設計 工事:上高野一号枝線整備工事・舗装復旧工事 印旛沼第1一号幹線整備工事
平成32年度	191,745	委託:印旛沼第1・2排水区実施設計 工事:上高野一号枝線整備工事・舗装復旧工事 高崎川第2一号枝線整備工事 印旛沼第1一号幹線整備工事
合計	506,083	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
整備延長	170m	110m	150m
整備済面積	1,553.2ha	1,558.0ha	1,566.8ha
都市浸水対策達成率	65.8%	66.1%	66.4%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策2(雨水排水の処理施設の整備を進めます)		
会計 / 区分	/ 臨時経費		
事業名	11843	雨水改良事業	
担当所属	建設課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	近年の短時間集中豪雨等により、浸水による家屋等への被害を抑制するため、公共下水道施設(雨水)の大規模な改修や改良を行います。
事業の目的	雨水施設の浚渫や大規模な改修を行うことにより、十分な排水能力を確保し、豪雨等による家屋等への浸水の被害を抑制します。
事業の効果	豪雨による異常出水に伴い発生する、低地での浸水被害を軽減できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	193,550	委託:雨水管理総合計画策定委託 ストックマネジメント計画策定(雨水負担分) 高崎川第3排水区浸水想定調査業務 手繰川第1一号幹線、印旛沼第2三号幹線水路清掃・フェンス改修 工事:鹿島川第2一号幹線整備工事(補助) 上志津排水路整備工事 高崎川第4一号枝線整備工事 高崎川第4排水区鉄蓋交換工事
平成31年度	242,177	委託:雨水管理総合計画事業計画策定委託 SM計画に基づく管渠点検調査(雨水負担分) SM計画に基づく雨水管渠改築設計 手繰川第1一号幹線フェンス改修 印旛沼第2三号幹線水路清掃・フェンス改修 志津調整池除草業務委託 舗装:鹿島川第2一号幹線、高崎川第4一号枝線舗装復旧工事 工事:手繰川第1五号幹線改築工事 SM計画に基づく雨水管渠改築工事 高崎川第4排水区鉄蓋交換工事
平成32年度	193,297	委託:SM計画に基づく管渠点検調査(雨水負担分) SM計画に基づく雨水管渠改築設計 手繰川第1一号幹線水路清掃・フェンス改修 印旛沼第2三号幹線水路フェンス改修 工事:高崎川第3排水区管渠増径工事 SM計画に基づく雨水管渠改築工事 高崎川第4排水区鉄蓋交換工事
合計	629,024	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
改修延長	210m	850m	750m
補修・整備箇所数	3箇所	3箇所	3箇所

総合計画の位置付け	第5章-基本施策5-施策3(水洗化の促進と安定経営を図ります)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-4目 / 臨時経費		
事業名	7863	下水道事業会計への繰出経費(臨時)	
担当所属	治水課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	「地方公営企業繰出金について(通知)」に基づき、下水道事業会計における雨水整備事業に係る経費の全額を一般会計から支出します。 また、同通知に基づき、下水道事業会計における汚水処理経費の一部を一般会計から支出します。
事業の目的	下水道事業のうち、公費で負担すべき経費を適正に繰出すことで、下水道事業の経営の健全化を促進し、経営基盤を強化します。
事業の効果	下水道事業の財源を確保し、経営基盤を強化することで、市民の生活環境の保全または改善を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	514,280	下水道事業会計への繰出金(臨時分)
平成31年度	508,917	下水道事業会計への繰出金(臨時分)
平成32年度	511,111	下水道事業会計への繰出金(臨時分)
合計	1,534,308	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
繰出金額(雨分)	373,488円	376,577円	385,042円
繰出金額(汚水)	140,792円	132,340円	126,069円

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策1(身近な憩いの場を創出します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-6目 / 臨時経費		
事業名	73	岩名運動公園拡張整備事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成17年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	岩名運動公園のスポーツ施設等の大規模改修や整備を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が気軽に運動に親しむことのできる場、スポーツを通じた交流の場を整備することにより、誰もが生涯にわたって体を動かす楽しみを感じることでできる環境の形成を目指します。</li> <li>・施設が不足している現状を改善し、スポーツを通じた地域コミュニティの形成や世代間交流が促進される場の創出を目指します。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もがいつでも安心して利用できる施設の整備を通じ、多様化する市民の需要を満たしつつ、健康づくりや青少年の心身育成に資する場、市民生活に潤いや安らぎをもたらす身近な憩いの場の創出が図られます。</li> <li>・近隣市町村団体等との交流大会を開催できる規模の施設を整備することで、スポーツを通じた市民交流が促進される場の創出が図られます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	150,272	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場拡張用地測量業務委託 A=7,000 m<sup>2</sup></li> <li>・陸上競技場照明施設設置工事 8基</li> <li>・プール防水シート及び塗装工事(幼児用プール)</li> </ul>
平成31年度	82,664	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テニスコート照明設備設計業務委託 8基</li> <li>・地質調査業務委託(テニスコート照明設置工事に用) 2箇所</li> <li>・プール改修設計業務委託</li> <li>・駐車場拡張用地現況測量業務委託 L=120m</li> <li>・テニスコート人工芝舗装工事 6コート</li> </ul>
平成32年度	167,760	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩名第二球場外周フェンス改修工事 L=310m</li> <li>・テニスコート照明施設設置工事 8基</li> <li>・駐車場用地取得 A=7,000 m<sup>2</sup></li> </ul>
合計	400,696	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業実施内容	用地測量 照明施設設置工事 防水シート及び塗装	設備設計、地質調査 改修設計、現況測量 人工芝舗装工事	フェンス改修工事 照明施設設置工事 用地取得
整備・改修・更新等を行う施設数	2箇所	1箇所	2箇所
市民一人当たりの公園面積	10.18 m <sup>2</sup> /人	11.00 m <sup>2</sup> /人	11.82 m <sup>2</sup> /人

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策1(身近な憩いの場を創出します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-6目 / 経常経費		
事業名	290	公園施設維持管理事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公園利用者が快適に公園を利用できるように、除草、清掃、トイレ清掃など適切な維持管理を行います。 また、安全で、かつ安心して利用できるよう遊具や施設の点検を行い、必要に応じて修繕や補修工事を行います。
事業の目的	市民が安全でかつ安心して、さらに快適に利用できるよう適切な維持管理を行います。
事業の効果	身近な市民の憩いの場、スポーツやレクリエーション、コミュニティ活動の場を提供することで、市民の健康維持や子育て支援、市民活動の活性化につながります。また公園という身近な場所で花や緑など自然に親しむ機会を提供することにより、市民生活の満足度向上や景観美化につながります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	348,289	・公園管理委託料、公園維持補修工事など
平成31年度	348,289	・公園管理委託料、公園維持補修工事など
平成32年度	378,289	・公園管理委託料、公園維持補修工事など
合計	1,044,867	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
公園管理箇所数	295箇所	295箇所	295箇所
公園の苦情・要望に対する現場確認	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策1(身近な憩いの場を創出します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-6目 / 臨時経費		
事業名	291	(仮称)佐倉西部自然公園整備事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成18年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	(仮称)佐倉西部自然公園整備基本計画では、公園予定区域を4つのゾーンに分け、各々のエリアの特色を活かした整備を行うとしています。整備基本計画に基づく各ゾーンごとの個別計画においても、その特色を充分考慮したうえで詳細計画を策定し、整備を図ります。地権者を含む地域の方々をはじめ、近接公的機関や市民の協力により、個別詳細計画や将来的な維持管理の協力体制を検討します。
事業の目的	(仮称)佐倉西部自然公園整備基本計画に基づき、市民意見を反映しつつ、里山・谷津の景観を保全・再生することで、身近な自然環境にふれ合う機会や、自然から学ぶ機会の創出を図ります。また、里山自然環境を適切に維持保全することで、都市と農村との交流を図り、身近なふるさとの文化の継承を図ります。
事業の効果	谷津田と斜面林が一体として残された里山自然環境を保全することで、手繰川・上手繰川の自然環境を借景として、身近な市民の憩いの場を創出することができます。また、保全のための方策として、市民の理解と協力を得ながら公園化を図り、望ましい維持管理を行いながら次世代に貴重な資産として里山自然環境を継承することが可能となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	25,420	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路等公共用地測量業務委託 L=850m</li> <li>・景観保全・除草業務委託 A=12ha*1回 A=7.2ha*2回 巡回管理 36回</li> <li>・土地改良区賦課金</li> <li>・下志津地先 A≒4,500 m<sup>2</sup></li> </ul>
平成31年度	74,725	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路等公共用地測量業務委託 L=850m</li> <li>・景観保全・除草業務委託 A=12ha*1回 A=7.2ha*2回 巡回管理 36回</li> <li>・地質調査業務委託(畔田地先) 2箇所</li> <li>・運動広場整備工事(下志津地先) A≒1ha</li> <li>・土地改良区賦課金</li> <li>・畔田地先 A≒6,900 m<sup>2</sup></li> </ul>
平成32年度	56,029	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路等公共用地測量業務委託 L=850m</li> <li>・景観保全・除草業務委託 A=12ha*1回 A=7.2ha*2回 巡回管理 36回</li> <li>・運動広場整備工事(畔田地先) A≒1ha</li> <li>・土地改良区賦課金</li> </ul>
合計	156,174	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
維持管理ボランティア団体数	10団体	10団体	10団体
(仮称)佐倉西部自然公園内の公共用地の測量実施延長	850m	850m	850m
景観保全・管理面積	19.2ha	19.2ha	19.2ha
事業実施内容	運動広場用地取得	運動広場整備工事	運動広場整備工事



総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策1(身近な憩いの場を創出します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-6目 / 経常経費		
事業名	403	グリーンリサイクル事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	公園、緑地、街路樹の維持管理から発生する剪定枝、刈り草をチップ化し、リサイクルを図っていきます。
事業の目的	公園、緑地等から発生する剪定枝、刈草等は焼却処分することによる環境への影響を考慮し、これらをチップ化し、チップ材を公園、緑地等に敷くことにより雑草の抑制、樹木の育成等に活用し、リサイクルを図ります。
事業の効果	雑草の抑制効果もあるチップ材を活用することにより、草本類の初期成長を緩やかにし、木本類の生長を促すことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	25,504	・樹木チップ化委託料 樹木チップ化業務委託 チップ化作業場搬入管理業務委託
平成31年度	25,504	・樹木チップ化委託料 樹木チップ化業務委託 チップ化作業場搬入管理業務委託
平成32年度	25,504	・樹木チップ化委託料 樹木チップ化業務委託 チップ化作業場搬入管理業務委託
合計	76,512	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
チップ化する量	4,900m <sup>3</sup>	4,900m <sup>3</sup>	4,900m <sup>3</sup>
チップのリサイクル率	100%	100%	100%



総合計画の位置付け		第5章-基本施策6-施策1(身近な憩いの場を創出します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 7款-3項-6目 / 臨時経費	
事業名	7790	公園整備事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	上座総合公園や佐倉ふるさと広場など、大規模公園の老朽化している公園施設のうち、危険性の高い施設の補修や改修あるいはそのための大規模な点検作業を効率的に進めます。 また、市民の多様な活動への一助となるよう、新規公園を整備します。
事業の目的	・公園利用者のニーズに対応したサービス(スポーツ・余暇活動拠点、都市防災拠点、地域振興拠点等)を提供します。 ・安心して安全に利用できる快適な公園施設を提供します。
事業の効果	公園は、良好な都市環境を形成するのみならず、子供から高齢者までの幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動等多様な活動の拠点となっています。整備によって、身近な憩いの場として人びとが集い、安心して多様な活動を行うことのできる場の創出と保持が可能となります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	22,956	・白銀公園現況測量業務委託 A=8,000 m <sup>2</sup> ・公園管理システム移行業務委託 ・印旛沼周辺施設案内看板設置工事 各施設1基(公園施設2箇所) ・佐倉ふるさと広場風車周辺施設改修工事
平成31年度	83,221	・白銀公園現況測量業務委託 A=12,000 m <sup>2</sup> ・佐倉市公園施設長寿命化計画策定業務委託 5公園 ・佐倉ふるさと広場風車改修施工管理業務委託 ・佐倉ふるさと広場風車改修工事 ・干場公園トイレ新築工事 1箇所(約10 m <sup>2</sup> ) ・園内灯ランプ等交換工事 50基
平成32年度	25,272	・白銀公園駐車場整備工事 A=1,150 m <sup>2</sup> ・園内灯ランプ等交換工事 50基
合計	131,449	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
園内灯のLED照明への更新工事	—	50基	50基
整備・改修・点検等を行う公園施設	3箇所	2箇所	1箇所
事業実施内容	現況測量 看板設置、施設改修 システム移行	現況測量、改修工事 長寿命化計画策定 トイレ新築工事 園内灯ランプ等交換	駐車場整備工事 園内灯ランプ等交換

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策1(身近な憩いの場を創出します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-6目 / 臨時経費		
事業名	11266	佐倉城址公園整備事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成27年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉城址公園の老朽化した施設の改修及び新規設置を実施するとともに利便性の向上を図ります。また、宮小路市営住宅跡地等整備構想に基づき、拡張区域の整備を実施します。更に、拡張区域周辺の公共施設が佐倉市地域防災計画に避難所等として位置付けられていることから、併せて防災活動拠点としての機能も持たせます。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来園者の安全性を確保します。</li> <li>・当時の佐倉城の様子を彷彿できるよう修景します。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来園者の満足度、来園者数の増加が図れます。</li> <li>・防災活動拠点として、周辺の公共施設と連携が取れます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	48,471	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立礼亭新築設計業務委託 A=68 m<sup>2</sup></li> <li>・拡張区域整備工事 A=22,000 m<sup>2</sup></li> </ul>
平成31年度	138,790	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財調査 A=68 m<sup>2</sup></li> <li>・拡張区域整備工事 A=22,000 m<sup>2</sup></li> <li>・立礼亭新築工事 A=68 m<sup>2</sup></li> <li>・用地取得(城内町 86-2) A=1,444 m<sup>2</sup></li> </ul>
平成32年度	30,342	<ul style="list-style-type: none"> <li>・階段改修工事 L=150m</li> <li>・トイレ改修建築工事 A=22.5 m<sup>2</sup></li> </ul>
合計	217,603	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業実施内容	公園整備工事 設計委託・測量	公園整備工事 用地取得 埋蔵文化財調査 建設工事	階段改修 トイレ改修
拡張面積	28.4ha	28.4ha	28.4ha

総合計画の位置付け		第5章-基本施策6-施策2(花とみどりのまちを推進します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 7款-3項-7目 / 経常経費	
事業名	189	緑と花づくり事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・種苗配布団体に花苗を配布します。</li> <li>・市内小学生によるチューリップ植え付け事業、チューリップ図画作文コンクール、花づくりに関する講習会、市民・地域参加のコンクール等を実施します。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美しい緑豊かな景観づくりと住みよいまちづくりに向けて、積極的な緑化活動を支援します。</li> <li>・身近な自然に親しめる憩いの場として、市内に残っている市有地等の保全を図り、保存樹等の良好な維持管理に努めるとともに、動植物の生息・生育環境を大切にすることによって、自然と人の共生する快適な生活環境を実現します。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花や緑を身近に感じられる快適なまちづくりとして、緑化を促進します。</li> <li>・市民、行政が一体となって市内の緑化推進を図ります。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	10,599	・緑化用種苗生産委託料、チューリップ植付事業など
平成31年度	10,599	・緑化用種苗生産委託料、チューリップ植付事業など
平成32年度	10,599	・緑化用種苗生産委託料、チューリップ植付事業など
合計	31,797	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
地域活動	120,000 苗数	120,000 苗数	120,000 苗数
コンクール等の開催事業	4件	4件	4件
チューリップ植付参加校数	23校	23校	23校
緑化保全事業のうち名木・古木等選定件数	102件	103件	104件
緑化保全事業	5件	5件	5件

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策2(花とみどりのまちを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-7目 / 経常経費		
事業名	585	街路樹維持管理事業	
担当所属	道路維持課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	良好な市街地環境の形成を図るため、道路の植樹帯の除草、清掃、街路樹の剪定等、年間を通じた適切な街路樹等の維持管理を行います。
事業の目的	年間を通じた、除草、清掃、剪定等を適切な維持管理を行うことにより、日照・通風の確保や、落ち葉による清掃の軽減、交通標識の服蓋(ふくがい)を予防するとともに、うるおいのある都市景観の形成を図ります。
事業の効果	街路樹を適切に管理することにより、市街地の景観形成が図られるとともに、歩行者の安全確保が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	72,138	街路樹の維持管理 ・街路樹維持管理委託料(市内街路樹の年間管理) ・街路樹剪定業務委託
平成31年度	72,138	街路樹の維持管理 ・街路樹維持管理委託料(市内街路樹の年間管理) ・街路樹剪定業務委託
平成32年度	72,138	街路樹の維持管理 ・街路樹維持管理委託料(市内街路樹の年間管理) ・街路樹剪定業務委託
合計	216,414	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
街路樹管理路線数	217路線	217路線	217路線
街路樹管理延長	70km	70km	70km
街路樹の苦情・要望に対する現場確認率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け	第5章-基本施策6-施策2(花とみどりのまちを推進します)		
会計 / 区分	【会計】一般会計 7款-3項-7目 / 経常経費		
事業名	586	緑地維持管理事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成28年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	草刈り、清掃、樹木の剪定、枯木の伐採等を行い、良好な緑地の保全を図ります。また、緑地の補植等を行い再生に努めます。
事業の目的	緑地の保全により大気浄化、温度調節及び住環境保全機能等が図られ、また、自然景観の形成よりに市民にうるおいややすらぎを提供します。
事業の効果	緑を守り緑豊かな都市環境を保全することにより、大気浄化、温暖化の抑制が図られるとともに、自然景観の形成よりに市民にうるおいややすらぎを提供します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	49,644	・緑地管理委託料 緑地管理委託料(さくら庭園を除く緑地の管理) さくら庭園・鐺木緑地管理委託料 鐺木小路市民緑地管理委託料
平成31年度	49,644	・緑地管理委託料 緑地管理委託料(さくら庭園を除く緑地の管理) さくら庭園・鐺木緑地管理委託料 鐺木小路市民緑地管理委託料
平成32年度	49,644	・緑地管理委託料 緑地管理委託料(さくら庭園を除く緑地の管理) さくら庭園・鐺木緑地管理委託料 鐺木小路市民緑地管理委託料
合計	148,932	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
緑地管理の箇所数	49箇所	49箇所	49箇所
緑地の苦情・要望に対する現場確認率	100%	100%	100%

総合計画の位置付け		第5章-基本施策6-施策2(花とみどりのまちを推進します)	
会計 / 区分		【会計】一般会計 7款-3項-7目 / 臨時経費	
事業名	9333	緑地整備事業	
担当所属	公園緑地課	事業期間	平成23年度～平成31年度

【実施計画の概要】

事業の内容	緑地の機能保全を図ります。また、緑地の適正な配置を考慮し、地域の実情に沿った有効的な土地利用を図ります。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の空間の適正な配置により、オープンスペースとしての機能の効果を高めます。</li> <li>・斜面緑地の巡回監視に努め、緑地の機能保持を図ります。</li> <li>・斜面緑地等の適正な配置と土地利用を図り、将来的な土地の有効活用につなげます。</li> </ul>
事業の効果	緑の空間は、潤いある景観を形成するとともに、気候の調整機能、延焼防止等による防災機能、多様な生物を育む場としての機能など、多様な役割を担っています。さらには四季の変化を通じて市民の心に安らぎを与え、地域文化形成の一助となるなど、市民生活に豊かな彩りを与える存在でもあります。佐倉市の実情に応じた適正な配置と維持保全により、緑をとりまく地域環境に対する市民の関心を高め、緑の郷土に対する愛着心の向上を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成30年度	3,672	・鐺木小路市民緑地管理棟屋根塗装改修工事
平成31年度	1,286	・鐺木小路市民緑地散策路整備工事
平成32年度	0	
合計	4,958	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
年間開園日数	304日	304日	304日
整備箇所数	1箇所	1箇所	1箇所